

平成 27 年 5 月 19 日 京都新聞朝刊

都構想否決で京滋国会議員の話

竹内譲衆院議員（比例近畿）は、「（維新の勢力低下で）安定した政治勢力は自公だけということが明確になる」と話し、公明の存在感がむしろ高まるとの見方を示した。（東京支社編集部）